

避難所に貯留型マンホールトイレを整備します



令和6年（2024年）11月26日

東海市記者会見資料

防災危機管理課

今後発生が危惧される大規模災害に備え、避難所におけるトイレ環境の充実を図るため、避難所の屋外に設置し、し尿を直接下水道に流すことができ、また断水等で下水道に流せない場合には一旦し尿を貯めることができる機能を有する貯留型マンホールトイレの整備を進めます。

令和6年度（2024年度）は、翌年度の貯留型マンホールトイレ整備工事に向けて設計委託を実施します。

【事業内容】

- 委託名
貯留型マンホールトイレ実施設計業務委託（2施設）
- 委託場所
名和中学校、横須賀中学校 ※過去の避難所開設実績、地震災害による津波や風水害による高潮等の災害リスクを考慮
- 委託内容
現地調査、設計計画、耐震計算、設計図作成等
- 委託期間
令和7年（2025年）1月から6月末まで ※年度内の委託完了が困難なため繰越明許費を設定

【スケジュール】

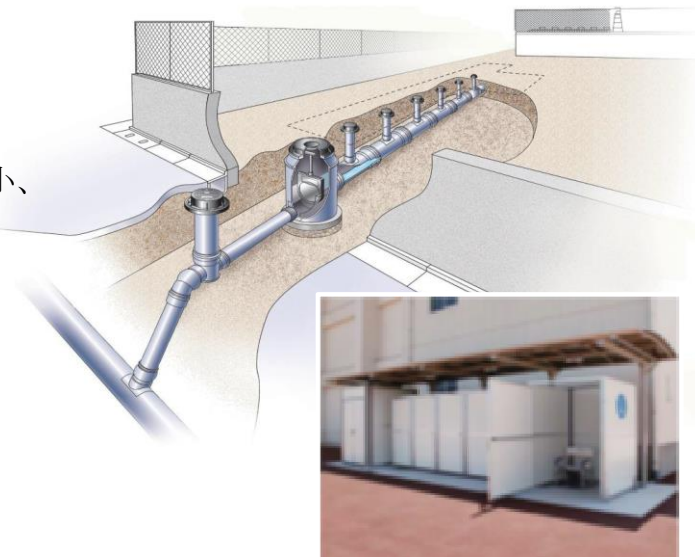
- 設計委託
令和6年度（2024年度）・・・名和中、横須賀中
令和7年度（2025年度）（予定）
・・・上野中、平洲中、富木島中、緑陽小、名和小、
横須賀小、加木屋小、加木屋南小
- 工事（予定）
令和7年度（2025年度）・・・名和中、横須賀中
令和8年度（2026年度）・・・上野中、平洲中、富木島中、加木屋小
令和9年度（2027年度）・・・緑陽小、名和小、横須賀小、加木屋南小

【予算措置】

＜歳出＞避難所整備事業 7,940千円

【問合せ】総務部防災危機管理課 担当：早川（はやかわ）

052-603-2211、0562-33-1111（内線242）



（参考例）駐輪場を利用したマンホールトイレ